



春日市地域活動指導員だより NO.28

平成17年9月26日

春日市教育委員会 社会教育課

575-4121 fax593-7380

夏にサヨナラ、今年さいごのソーメン流し

ちくし台子ども公民館



～地域ってこんなに優しいんだ・・・、なのに何で今までなおざりにしていたのかな。。。～

計画当初から何を使ってそうめんを流すか、材料探しに苦労していたようでしたが、当日はナント“雨どい”を利用してのそうめん流しでした。普段食が細い子どもでも、雨どいを伝って流れてきたそうめんはお腹いっぱい食べていたとか。

まだまだ親がかりではあったようですが、子どもたちにとってはとても新鮮で有意義な活動体験になったようで、子どもたち自身から、「地域の人たちへお礼に敬老の日に折り紙を折ろうか」等の話も出たようです。

9月10日(土)「雨が降ったらどうしよう...」と心配する子ども公民館サポーターの皆さんの背中をポンッと押してくれたのが「大丈夫！決めたことだからやろうよ」という自治会長、公民館長を始めとする地域の皆さんの温かい言葉だったそうです。

子ども公民館事業を通して地域と育成会の繋がりも強くなったそうで、まずは“所期の目的達成”といったところですね！p(^ ^)q

* 『らいん』は、春日市地域子ども教室情報ステーションのホームページ⇒
<http://www.u-zak.net/kasuga/seishonen> に載せています。自由に書き込める掲示板もありますので、
ご意見、ご感想など、どしどしお寄せください！

大谷小学校区 地域子ども教室

自由遊びで元気いっぱい!

9月13日 火曜日、大谷小学校の子ども教室をのぞいてみました。放課後の4時過ぎ頃から徐々に人数が増え始め、4時30分頃には31人という大人数になっていました。その子どもたちが、それぞれにグループを作って実に様々な遊びに熱中。野球、サッカー、バドミントン、ミニテニス、大縄跳び、竹馬。みんな汗をいっぱいかきながら、入り乱れ、谷っ子ホール狭しとばかりに駆け回ります。

時々、ニアミスやボールが当たったりするけれど、ボールは全てやわらかいし、指導員さんの温かい眼差しがいつも子どもたちに注がれ、その中で子どもたちはいつも安心して元気いっぱいに遊んでいます。

感心させられるのは、一人で来た子の遊びの相手や、野球チームのキャッチャー役など指導員さんが進んでされており、本当に子どもたちと仲良しなことです。「靴下は脱いで遊ばないと危ないよ。」そんなさりげない注意もとても自然に子どもたちに届きます。



子どもたちはこのテニス遊びが大～好きです!



大縄跳び
始めよう!



あまりにも動きが速くていい写真が撮れませんでした...。(言い訳?)

日の出小学校区 地域子ども教室

バレーボール

今日は2学期最初のバレーボール教室。さてさて今学期の目標は・・・?「10月のソフト100(ジュニアバレーボール大会)に焦点を合わせた練習です」と指導されている宮原先生。実はこのチーム、昨年のこの大会で準優勝をされたそうです。(・O・)すっ、すごいっ!

宮原先生は“勝ち負けにこだわらず、チームメイト全員が試合に出られる”ようにしているそうです。練習開始時のスピーディーで整然とした整列の様子を見て、子どもたちに何か厳しいしつけをされているのかと思いきや、意外にも「何もしてません。」という答えが返ってきました。「ただ、スポーツの基本は教えています」とのこと。確かにスポーツも礼に始まり礼に終わりますからね。何事からも“ルール”や“躰”“礼儀”は共通して学べるものなんだな～と改めて感じました。

個人的には休憩の間に子どもたちが自宅から持ってきた水筒のお茶を飲んでいる姿にホッとしました。大人はよくコンビニのお茶を持ち歩いているもので...。「今日はバレーボール頑張ってるね」そんな家での会話が聞えてきそうでした。

バレーボールが大好きな大人の方、募集中です!
一緒に汗を流しませんか?



キラリ かがのひと

春日市遊名人マスター



遊ぶ名人と書いて「遊名人」。文字通り子どもと遊ぶことが大好きなボランティアグループです。平均年齢は??とにかく皆さん気持ちがお若い。学校や児童センター等から活動依頼があると、張り切って出動して下さいます。昔遊びをしたり、工作をしたり、子どもたちと一緒に活動しているときが一番キラキラ輝いています。

夏休み親子作品づくり



8月20日(土) 家庭教育学級受講生の親子35組、総勢90人が夏休みの作品作りを楽しみました。それぞれが希望したコース(陶芸・絵手紙・書道・工作))に分かれて、夏休みの1日を親子でしっかりふれあいながら、素敵な作品を完成させていましたよ。

指導をしてくださった、「春日市高陶会」、「技名人」、「春日市遊名人マスター」の皆さん、丁寧なご指導ありがとうございました。

初企画 かき氷フェスタ開催!!

去る8月21日(日) ふれあい文化センターで『家庭の日』親子ふれあい事業の一環として行われた「かき氷フェスタ」。(開催日までに各家庭で考えてきたかき氷のデザイン画を持ち寄り、そのデザイン画を目標に親子でかき氷を作成するという内容)

当日は、あいにくの雨...(主催者が♂男かもm(><;)m 岩谷ですから・・・?) かき氷作成中は、子どもより親の方が必死!(汗をかきながら氷を削って頑張っていたいただいた杉浦さん、名和さんご家族のお父さん方)

作成後は親子で作品と一緒に記念撮影(やっぱひつようですね)し、最後に「もったいない」といいながらも、家族でおいしそうに食べて幕を閉じました。



情報コーナー



KYTで知ってる?

きけんのK、ヨチのY、トレーニングのT
『危険予知トレーニング』
の略称なのだ!!

8月23日(火) ふれあい文化センターでパイオニアサポート養成講座(青年ボランティア養成)の一環として、レクリエーションインストラクター 廣瀬貴之先生(現春日市役所介護保険課勤務)を講師に迎え、「KYT(危険予知トレーニング)講習会」を行いました。

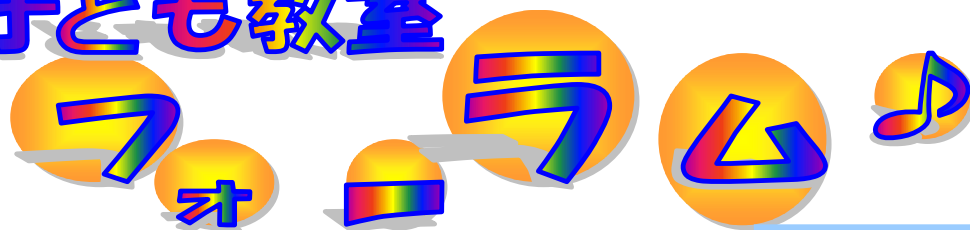
内容は、野外活動でのマナーや基本の説明に始まり子ども向けの教材(集会場所・飯盒炊飯場を想定し危険箇所をチェックするトレーニングシート)を使用してのグループ討議まで。みんなで危険箇所を発見し、その対策を考えあうことでチームワークも高まりました。講座の合間に行ったレクリエーションゲームなどは子ども会行事などにも最適!(キャンプなどには最高かも)

地域でもぜひ、KYT講習会を取り入れてはいかがでしょうか?

ちょっと知っとこ!!! キャンプが楽しくなるかも?

- 1 刃物は、切れる状態にしておく。サビ、欠けのある刃物でのケガは治りにくい。
- 2 ジャガイモ、にんじん等、火が通りにくいものは、薄く・小さく切る。手早く調理
- 3 鍋や飯ごうの外側に、使用前に石鹸を塗っておくと、ススが落としやすい
- 4 食器に、ラップを引いて食事すると、食器が汚れない 汚水をながさない

春日市子ども教室



日時 10月23日(日) 午前10時開演
(受付9時30分~)

場所 春日市ふれあい文化センター 研修室1

内容 講演会「地域と学校でつくる子どもの学びの未来」
講師 樋田 京子さん(福岡県教育庁生涯学習課 主幹社会教育主事)
参加費 無料
申込方法 電話またはファックスでお名前、ご連絡先、所属団体等をお知らせください
主催 春日市地域教育力・体験活動推進協議会、春日市教育委員会

お土産企画

イベント・事業の安全マニュアル
「もし、活動中に事故が起きてしまったら・・・」私たちが大人が知っておくべき知識や対応について、その一例をご紹介します。